

ネオニコチノイド系農薬を使わない病虫害防除を探るフォーラム(全3回)

第2回 ワークショップ 「稲作育苗箱への浸透性農薬施用について」

主催：一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト

協賛：(株)大地を守る会、らでいっしゅぼーや(株)、生活クラブ事業連合生活協同組合連合会、よつ葉生活協同組合

パネリスト：稲葉光國(NPO 法人民間稲作研究所理事長)
戎谷徹也(大地を守る会)
小野寺喜作(庄内協同ファーム代表)
丸山 訓(有機栽培あゆみの会・アグリクリエイト)

14:00 開会
14:15～稲葉光國氏発題
14:35～戎谷徹也氏発題
14:50～小野寺喜作氏発題
15:05～丸山 訓氏発題
15:20～休憩
15:40～パネル&全体討議
16:25 閉会挨拶
17:00～懇親会



稲葉光國(いなば・みつくに)

1944年生まれ、NPO 法人民間稲作研究所理事長。成苗育苗技術・循環型肥培管理技術・太茎・大穂による安定多収技術・水田生物の多様性を活かした抑草技術を提案。著書に、『あなたにもできる無農薬・有機のイネづくり』(農文協 2007)他。

戎谷 徹也(えびすだに・てつや)

1955年生まれ。(株)大地を守る会 生産部部長兼放射能対策特命担当。2008年農水省「有機 JAS 規格の格付方法に関する検討会」委員。2012年農水省「地域食文化活用マニュアル検討会」委員。2013年度より一般財団法人生物科学安全研究所評議員。

小野寺喜作(おのでら・きさく)

1955年生まれ。庄内協同ファーム代表。1981年より産直活動に取り組み、1989年に農事組合法人庄内協同ファームを発足。1994年に鴨除草農法を開始、2000年に有機 JAS 認証取得、2007年3月より栽培を全面積有機化。山形県鶴岡市で水田 2.6ha 他枝豆などを栽培。

丸山 訓(まるやま・さとる)

1968年生まれ。有機栽培あゆみの会取締役・総務部流通管理室長。1994年に同社入社。千葉県・茨城県を中心とする生産者 100人以上の生産者団体として、土壌分析と微生物・酵素を生かした土づくり、施肥設計指導などによる有機栽培技術の勉強会を行っている。

パネル&全体討議について

各発題者のお話を聞きながら、思いついたこと、質問したいこと、提案したいアイデアなどを、入場時にお配りしたメモ用紙に書きとめておいてください。休憩時間にそれを集約・整理し、その後のパネル&全体討議に活かします。

[abt サイトのトップに戻る](#)